

7月20日(土) 18・30～20・30 キャンパスポート大阪

### 初代通天閣物語—大正アナキストと借家人同盟

第5回内国勸業博覧会場跡地に明治45年、初代の通天閣が誕生。その新世界界わいを拠点に大正10年、借家人同盟が結成された。リーダーは米国帰りの無政府主義者、逸見直造。「払えぬものは払わなくてもいい」という逸見の発想と時代をたどります。

<講師> 酒井隆史(さかい・たかし)

1965年生まれ、大阪府立大学人間社会学部准教授、専門は社会思想史、「通天閣」(青土社)、「自由論」(青土社)「暴力の哲学」(河出書房新社)など。

8月2日(金) 18・30～20・30 キャンパスポート大阪

### 「私鉄王国」の成立—「帝都」と異なる独自性

明治18年、難波・大和川間に開通した阪堺鉄道(南海)を皮切りに大正初期までに阪神、箕有電軌(阪急)、京阪、大軌(近鉄)の5大私鉄が開業、「私鉄王国」とも呼ばれる交通網を築いた。東京とは異なる独自の路線を歩んだ私鉄の軌跡を追います。

<講師> 三木理史(みき・まさふみ)

1965年大阪府生まれ、奈良大学文学部教授、近現代の都市と交通などが専門、「水の都と都市交通—大阪の20世紀」(成山堂書店)など。

9月20日(金) 18・30～20・30 おおさかシニアネット3階教室

### なにわの沖縄—出稼ぎから定住へ

区民の4分の1が沖縄出身者とその家族といわれる大阪市大正区。沖縄から大阪への出稼ぎが本格化したのは大正時代からで、住み始めて約100年、定住を決意して約80年の歳月が経つ。この1世紀を振り返りながら、なにわと沖縄の関係を考えます。

<講師> 金城馨(きんじょう・かおる)

1953年沖縄生まれ、1歳で尼崎市に。85年、大正区に沖縄関係の図書を集めた私設図書館「関西沖縄文庫」を開設、沖縄の歴史や文化を発信する。

**会場 おおさかシニアネット(3階教室) ⇒**

大阪市中央区本町3-5-5 カネセビル3階

=地下鉄御堂筋線本町駅3番出口、御堂筋本町交差点東へスグ

